

内科専門研修プログラム

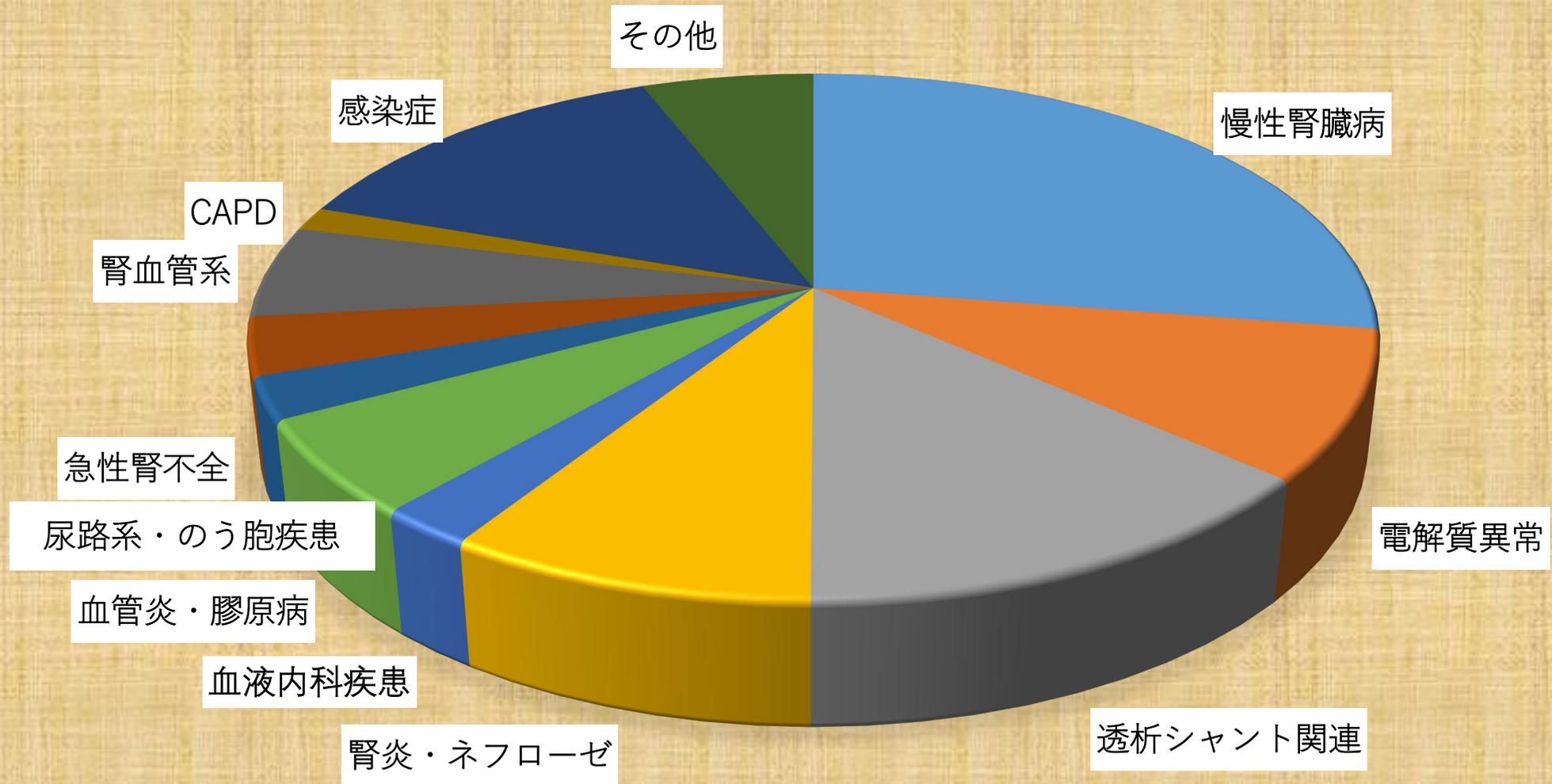
～腎臓内科～

春日井市民病院 腎臓内科
坂 洋祐

当院腎臓内科の特徴

- 当院の腎臓内科では、主に腎疾患と膠原病診療を担当しています。
- 腎疾患は全身の影響を受けることが多いため、敗血症・膠原病・血管炎等の全身性疾患を担当する機会が多いです。
- 当院では血液内科の診療も腎臓内科が担当しております。

当院腎臓内科の入院内訳(2022年度)



研修カリキュラム項目表別(腎・膠原病)

疾患群	症例数(重複あり)
慢性腎臓病(末期腎不全を含む)	334
急性腎障害	29
糸球体疾患	73
尿細管・間質疾患	21
血管系疾患	46
水・電解質代謝異常	74
腎尿路感染症・泌尿器科的疾患	38
膠原病・類縁疾患	47

疾患を通じて学ぶこと

- 血液ガスの見方
- 血液・尿中の電解質結果の解釈
- 輸液管理・利尿剤の使い方
- 腎障害時の薬剤投与
- 血液・腹膜透析の管理方法
- ステロイド・免疫抑制剤の使い方
- 集中治療領域の血液濾過透析・血漿交換などの特殊な血液浄化療法

Subspecialityとしての腎臓内科



腎生検
93例/年

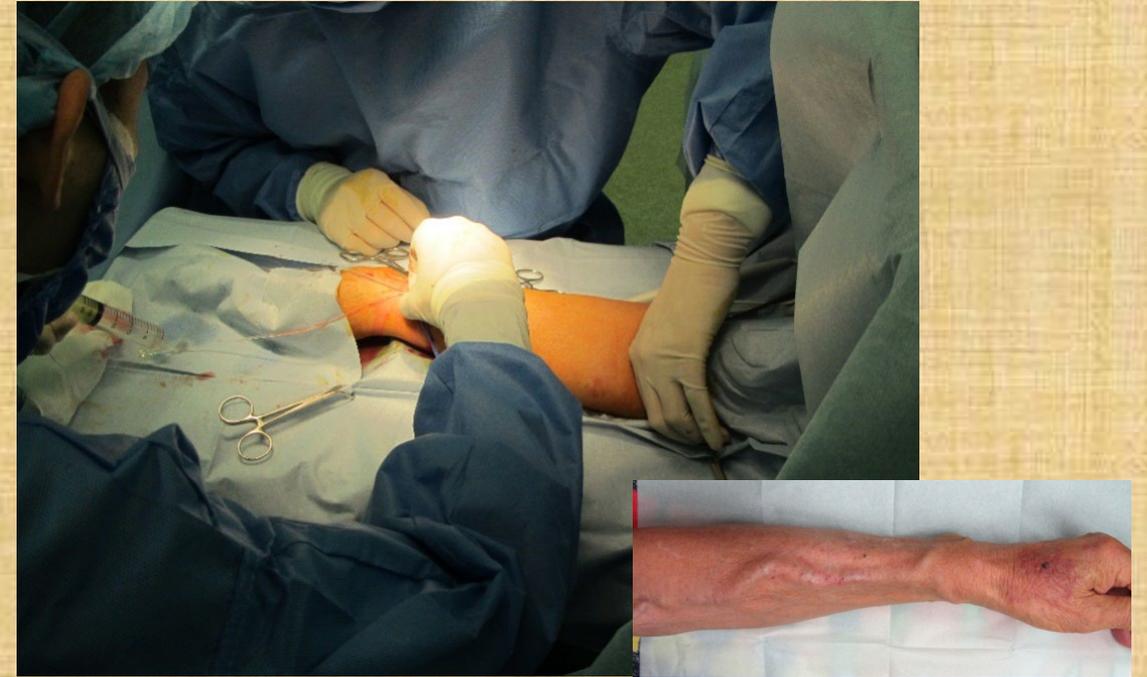


透析カテーテル留置
120例/年

Subspecialityとしての腎臓内科



シャント血管拡張術
366例/年

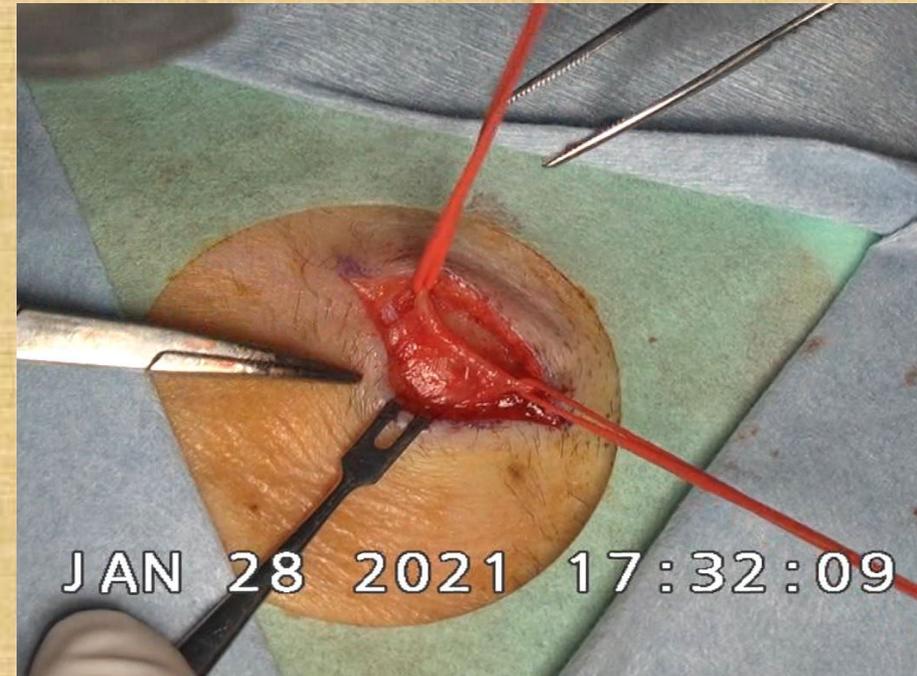


シャント関連手術
246例/年

様々な技術・技能が身につきます



腹膜透析カテーテル
34例/年



側頭動脈生検
3例/年

腎臓内科でのカンファレンス

症例検討会	週1回
腎病理カンファレンス	月1回
腹膜透析症例検討会	月1回
血液透析症例検討会	月1回
腎代替療法症例検討会	月1回
抄読会	週1回

指導体制

腎臓内科常勤医	6名
日本内科学会指導医	3名
日本腎臓学会指導医	3名
日本腎臓学会専門医	3名
日本透析医学会指導医	2名
日本透析医学会専門医	2名

症例も豊富であり、手技もあります。
腎臓内科志望はもちろん、他科を
志望する先生も一緒に学びましょう。

スタッフ一度お待ちしております

